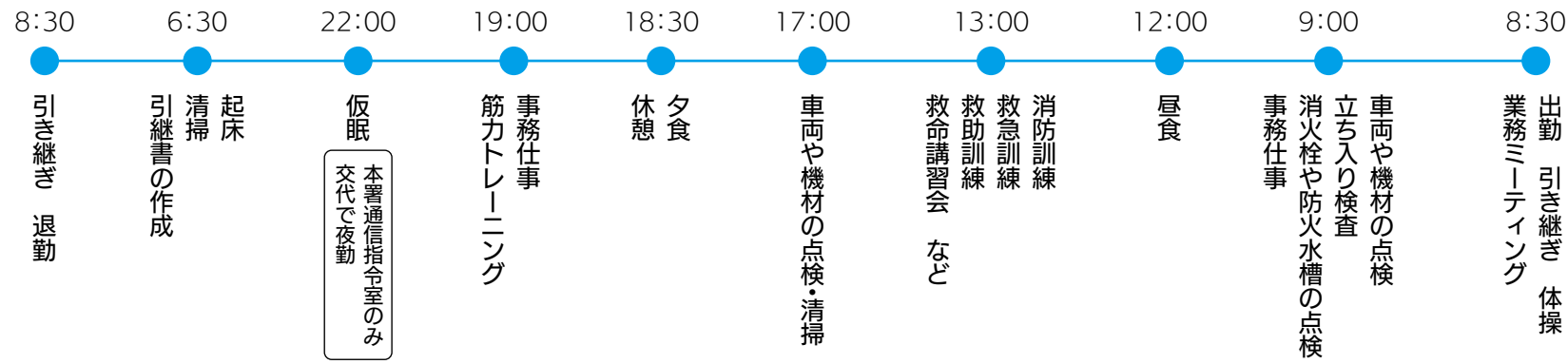




筋力トレーニング



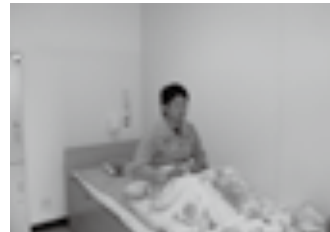
夕食の準備



救助訓練



車両や機材の点検



仕事の服装のまま仮眠



事務仕事



市消防本部の訓練塔



高校生の職場体験

万全の出動態勢

いつでもどこで起きるかわからない災害に対して、すぐに出勤できるよう備えています。



国東市消防本部

市の消防職員は、基本的に24時間の交代勤務です。災害の出動指令がかかれば食事中であろうが仮眠中であろうが、すぐに現場に出動します。

出動は大きく分けて火災、救助、救急の3種類があります。市内の各消防署は、救助は救助隊、救急は救急隊が対応しますが、火災は隊に関係なく全職員で対応します。

平常時は、出動に備えて車両・機材の点検や訓練をしたり、市内を巡回して地理や水利（消火栓や防火水槽など）の調査をしたりしています。また、書類作成や報告書作成などの事務仕事も欠かせない業務です。

自分の命を守れない消防士は他人の命も守れない

国東町出身です。救助隊に所属しており、転落事故や水難事故、交通事故などの際の人命救助が主な仕事ですが、火災が起きたときは消火活動にも加わります。

私が仕事で心掛けていることは「自分と同僚の命を守りながら、極限の中で最良の判断をする」こと。自分の命を守れない消防士は、他人の命を守ることもできません。火災現場では、とっさの判断力が求められます。判断力を鍛えるために、日々の訓練に全力で励んでいます。

火災は注意することで防げる日頃からしっかりと対策を

消防職員になって13年目になりますが、辛い現場もたくさん見てきました。亡くなった方を見て言葉を失ったこともありますし、燃えた写真アルバムを見つけて、悲しい気持ちになったこともあります。

ほとんどの火災は、一人一人が注意することで防ぐことができます。市民の皆さんには、火事を起こさないことはもちろん、火事が起きたときの対策（消火器や住宅用火災警報器の設置など）も、しっかりと行っておいていただきたいですね。

もっと訓練を重ねて技術と自信を身に付けたい

国東市の消防職員に採用されて、2年目になります。私も救助隊に所属しており、4回の救助出動と2回の火災出動を経験しました。

火災現場でいざ活動となると、思ったように動けず、現場の難しさを痛感しています。先輩が上司の許可を得ながら主体的に消火活動にあたっていた姿と比べ、自分は指示を待つばかりで、心の余裕がありませんでした。もっと訓練を重ね、技術と自信を身に付けなければならぬと思っています。

夢を叶えてくれた国東市のため信頼され誇りにされる消防職員に必ずなる

私は、臼杵市の出身です。私が中学生のときに2歳上の兄が亡くなったことをきっかけに、「人の命を救う仕事に就きたい」と思い、消防職員を志しました。その思いから、縁あってこちらに就職することになり、私の夢を叶えてくれた国東市には感謝の気持ちでいっぱいです。

この感謝の気持ちを胸に、国東市民の皆さんのために、信頼され、誇りに思ってもらえるような消防職員に必ずなります。



国東市消防署 消防士
眞部 孝太



国東市消防署 消防士長
清原 洋一